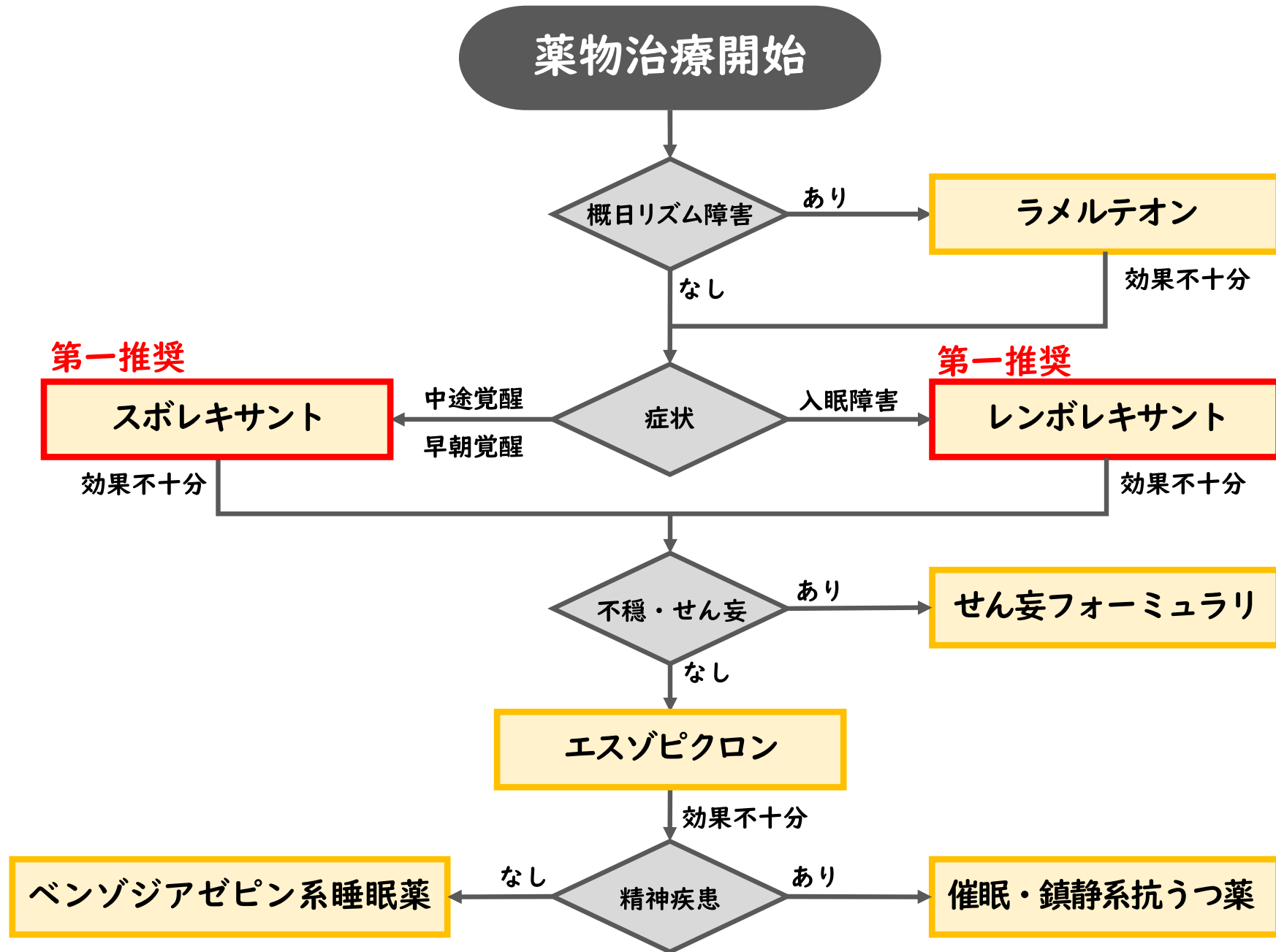
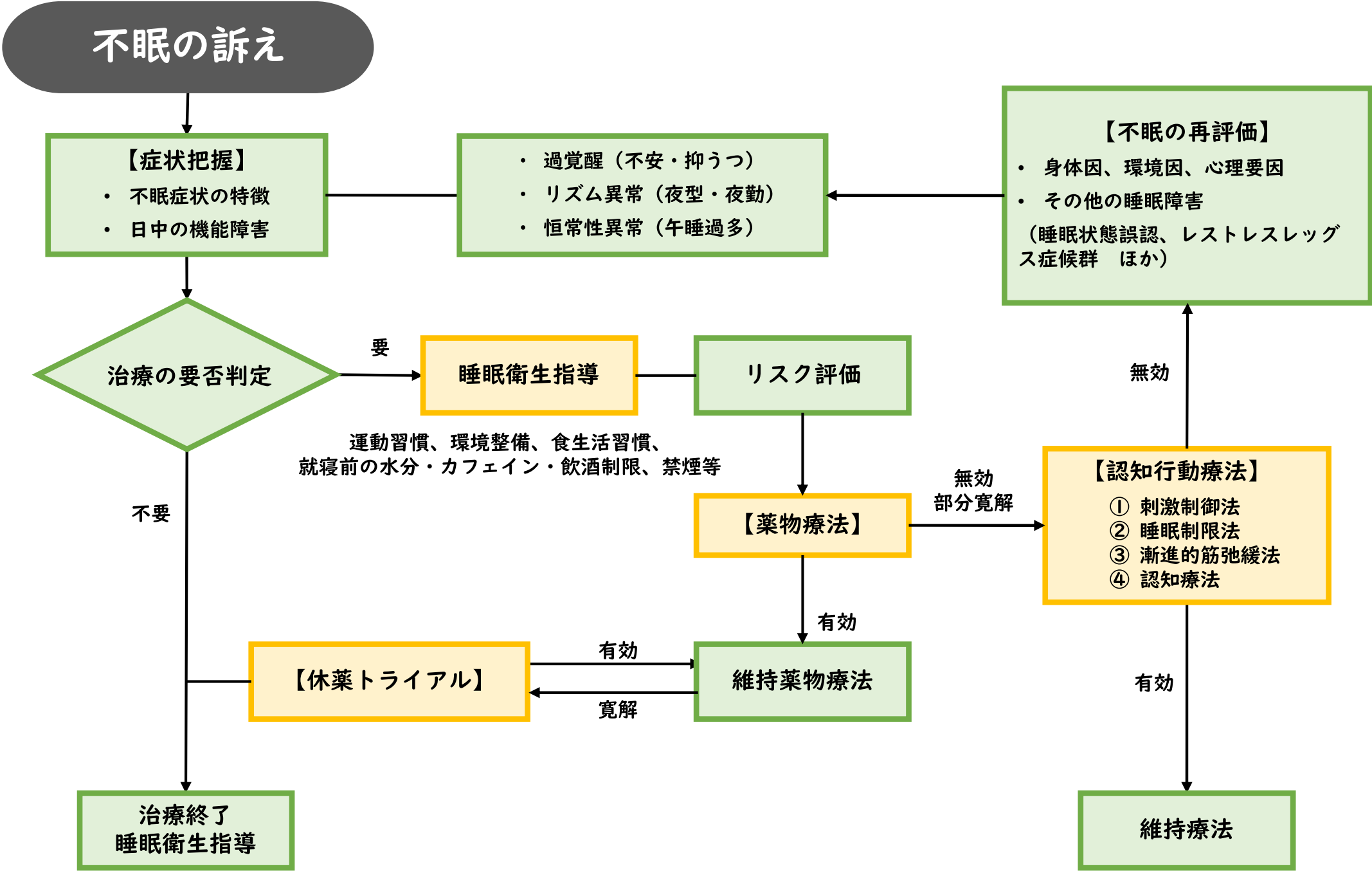


不眠症治療薬フォーミュラリ

三豊・観音寺地域フォーミュラリ
三豊総合病院薬事委員会(2026年1月)作成



薬物治療開始までのフローチャート



不眠症治療薬 一覧

分類	一般名	販売名	規格	採用 区分	薬価/錠（後発/先 発） ※一番安価なものを記載	半減期 （時間）	推奨度	特徴
オレキシン受容体拮抗薬	ボルノレキサント水和物	ボルズィ®	2.5mg		未発売/47.8	2		作用持続時間が最も短く、持ち越しが少ない。 CYP3Aを阻害する薬物※と併用禁忌。
			5mg		未発売/71.3			
			10mg		未発売/106.4			
	ダリドレキサント塩酸塩	クービビック®	25mg		未発売/57.3	8		作用持続時間が短く、持ち越しが少ない。 CYP3Aを阻害する薬物※と併用禁忌。
			50mg		未発売/90.8			
	レンボレキサント	デエビゴ®	2.5mg		未発売/44.9	50	I	入眠障害に適している。 CYP3Aを阻害する薬物※と併用注意（2.5mgまで使用可）。
			5mg	院内	未発売/71.30			
			10mg		未発売/106.40			
	スボレキサント	ベルソムラ®	10mg		未発売/69.30	10	I	日中への持ち越し効果や、悪夢の訴えが比較的多い。 中途覚醒に適している。 CYP3Aを阻害する薬物※と併用禁忌。
15mg			院内	未発売/90.80				
20mg			院外	未発売/109.90				
メラトニン受容体作動薬	メラトニン	メラトベル®	1mg	院外	未発売/103.90	1.5		神経発達障害（自閉症スペクトラム障害やADHDなど）の小児にのみ 適応あり。 小児用顆粒製剤あり。 即効性はなく効果発現に2週間程度かかり総合的催眠作用は弱い 安全性は極めて高い。 CYP1A2を強く阻害するSSRI（フルボキサミン）と併用禁忌。
			2mg	院外	未発売/155.90			
	ラメルテオン	ロゼレム®	8mg	院内	18.90/41.10	2	条件 付き	



【※CYP3Aを阻害する薬物（一部抜粋）】 （作用を著しく増強させるおそれがある。）

- ・ イトラコナゾール（イトリゾール®）
- ・ ポサコナゾール（ノクサフィル®）
- ・ ポリコナゾール（ブイフェンド®）
- ・ クラリスロマイシン（クラリシッド®）
- ・ ボノプラザン・アモキシシリン・クラリスロマイシン（ボノサップ®）
- ・ ラベプラゾール・アモキシシリン・クラリスロマイシン（ラベキュア®）
- ・ リトナビル（ノービア®）
- ・ ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッド®）
- ・ エンシトレルビル（ゾコーバ®）

不眠症治療薬 一覧

分類			一般名	販売名	規格	採用 区分	薬価/錠（後発/先 発） ※一番安価なもの を記載	半減期 （時間）	推奨度	鎮静・ 睡眠作 用	筋弛緩 作用	特徴
ベンゾジアゼピン受容体作動薬	非ベンゾジアゼピン系	超短時間作用型	エスゾピクロン	ルネスタ®	1mg	院外	7.70/28.50	5	2	++	-	半減期が5時間であり、入眠障害のみならず中途覚醒に対する有効性も確認されている。 やや苦みあり。
					2mg	院内	12.50/46.60					
					3mg		14.60/54.70					
			ゾルピデム酒石酸塩	マイスリー®	5mg		10.40/17.50	2		++	-	筋弛緩作用は弱く、翌朝までの持ち越し効果が少ない。
					10mg	院内	10.40/26.90					
			ゾピクロン	アモバン®	7.5mg	院外	6.7/11.80	4		++	+	筋弛緩作用は弱く、夜間や翌朝のふらつき・転倒が少なく高齢者に使用しやすい。翌朝まで残る苦みがある。
					10mg		7.50/12.90					
			トリアゾラム	ハルシオン®	0.125mg		5.90/6.10	2～4		+++	+	高力価で半減期が短いため反跳性不眠を起こしやすい。服用時の健忘や遅延再生の障害が認められるため慎重に投与すべき。
					0.25mg	院内	6.10/7.80					
		短時間作用型	リルマザホン	リスミー®	1mg		未発売/10.40	10		++	±	筋弛緩作用は弱く、高齢者のふらつきは少ない。
					2mg	院外	未発売/16.20					
			プロチゾラム	レンドルミン®	0.25mg	院内	10.40/10.60	7		+++	+	翌朝への持ち越し効果は少ないが健忘の報告がある。
			エチゾラム	デパス®	0.25mg		6.10/9.50	6		+++	++	抗うつ効果や抗不安作用もあるため、うつ病・神経・心身症などの睡眠障害に効果的。高齢者への投与は筋弛緩作用を併せ持つため転倒・骨折などの危険性に注意が必要。
					0.5mg	院内	6.60/9.50					
					1mg		10.10/10.40					
	中間作用型	フルニトラゼパム	サイレース®	1mg		5.90/7.40	24		+++	++	入眠作用は強力で夜間の覚醒回数も少ない。 中程度の持ち越し効果が見られる。	
				2mg	院内	6.10/8.60						
		エスタゾラム	ユーロジン®	1mg	院外	6.10/6.10	24		++	++	中途覚醒の少ない安定した睡眠が得られる。 高齢者への投与は、転倒・骨折などの危険性に注意が必要。	
				2mg		6.60/8.40						
		ニトラゼパム	ベンザリン®	2m g		未発売/6.10	28		++	++	筋弛緩作用は強く、高齢者への投与は、転倒・骨折などの危険性に注意が必要。 細粒製剤あり。	
				5m g	院内	5.70/7.80						
	10m g				5.90/12.40							
	長時間作用型	クアゼパム	ドラール®	15m g		21.70/43.50	36		++	+	睡眠鎮静作用に比べ、筋弛緩作用は弱い。 半減期が長く、熟眠障害や中途覚醒に有効。 長時間作用型薬物であることから慎重に投与すべき。	
				20m g	院内	27.80/53.60						

ベンゾジアゼピン系薬剤は日中の不安、焦燥に用いられる場合があるが、高齢者では上述した副作用のリスクがあり、可能な限り使用を控える。使用する場合、最低必要量をできるだけ短期間の使用に限る。4週間以内の使用にとどめること。
非ベンゾジアゼピン系薬剤においても転倒、骨折のリスクが報告されているため、漫然と長期投与しないことが推奨されている。

参考文献

厚生労働科学研究・障害者対策総合研究事業「睡眠薬の適正使用及び減量・中止のための診療ガイドラインに関する研究班」および日本睡眠学会・睡眠薬使用ガイドライン作成ワーキンググループ：睡眠薬の適正な使用と休薬のための診療ガイドライン-出口を見据えた不眠医療マニュアル-

内山真編：睡眠障害の対応と治療ガイドライン，第3版、じほう，2019

日本老年医学会（編）．高齢者の安全な薬物療法ガイドライン2025．メジカルビュー社 2025；172頁．

秋下 雅弘：高齢者の安全な薬物療法ガイドライン2015，日本内科学会雑誌，2016 年 105 巻 12 号 p. 2398-2402

伊東光、平松哲夫：“「睡眠薬に頼らない眠り」を目指した睡眠衛生指導のステップ”．薬局．2023，2，p132-135．

厚生労働省健康局：健康づくりのための睡眠指針 2014

伊藤 光，平松 哲夫：睡眠障害に対するプロトコールに基づく薬物治療管理（PBPM）後の睡眠状況の変化と患者満足度の評価，日本プライマリ・ケア連合学会誌，2017 年 40 巻 2 号 p. 79-85

八木 遥，山本 義貴，臼窪 一平，中村 友香，下山 あさ子，東 修司，田畑 裕和，稲垣 育宏，小寺 隆二，柴波 明男：睡眠薬の分類における転倒率調査，日本農村医学会雑誌，2019 年 68 巻 4 号 p. 490-495

高砂 美和子，税所 篤行，若林 和貴，秋山 真里，藤井 優子，關 友恵，幸田 恭治，松永 和人，北原 隆志：転倒転落予防を目的とした不眠時指示薬標準化のための睡眠導入剤使用フローチャートの評価，医療薬学，2021 年 47 巻 7 号 p. 387-395

伊藤 光，平松 哲夫：睡眠障害に対するプロトコールに基づく薬物治療管理（PBPM）後の睡眠状況の変化と患者満足度の評価，日本プライマリ・ケア連合学会誌，2017 年 40 巻 2 号 p. 79-85

Camargos EF, Louzada LL, Quintas JL, et al. Trazodone improves sleep parameters in Alzheimer disease patients: a randomized, double blind, and placebo-controlled study. The American Journal of Geriatric Psychiatry 2014; 22: 1565-1574.

Yi XY, Ni SF, Ghadami MR, Meng HQ, Chen MY, Kuang I, Zhang L, Zhou XY. Trazodone for the treatment of insomnia: a meta-analysis of randomized placebo-controlled trials. Sleep Med. 2018 May;45:25-32. doi: 10. 1016/j.sleep.2018.01.010. Equib 2018 Feb 7.

McElroy H, O’Leary B, Adena M, Campbell R, Monfared AAT, Meier G. Comparative efficacy of lemborexant and other insomnia treatments: a network meta-analysis. Journal of Managed Care & Specialty Pharmacy 2021; 27: 1296-1308.

Zheng X, He Y, Chen Y, et al. Pharmacological interventions for the treatment of insomnia: quantitative comparison of drug efficacy. Sleep Medicine Reviews 2020; 50: 101246.

Gotter AL, Winrow CJ, Brunner J, et al. The duration of sleep promoting efficacy by dual orexin receptor antagonists is dependent upon receptor occupancy threshold. BMC Neuroscience 2013; 14: 90.

Rocha RB, Bomtempo FF, Cenci GI, Telles JPM, Nager GB. Dual orexin receptor antagonists for the treatment of insomnia: systematic review and network meta-analysis. Arquivos de Neuro-Psiquiatria 2023; 81: 475-483.

Sateia MJ, Buysse DJ, Krystal AD, Neubauer DN, Heald JL. Clinical practice guideline for the pharmacologic treatment of chronic insomnia in adults: an American Academy of Sleep Medicine clinical practice guideline. Journal of Clinical Sleep Medicine 2017; 13: 307-349.

Camargos EF, Louzada LL, Quintas JL, et al. Trazodone improves sleep parameters in Alzheimer disease patients: a randomized, double blind, and placebo-controlled study. The American Journal of Geriatric Psychiatry 2014; 22: 1565-1574.

Greenblatt DJ, Harmatz JS, von Moltke LL, et al. Comparative kinetics and response to the benzodiazepine agonists triazolam and zolpidem: evaluation of sex-dependent differences. Journal of Pharmacology and Experimental Therapeutics 2004; 309: 435-443.

大正製薬株式会社：ボルズィ錠2.5mg/5mg/10mg インタビューフォーム2025年11月改訂（第3版）

ネクセラファーマジャパン株式会社：クービビック錠25mg/50mg インタビューフォーム2025年12月改訂（第4版）

エーザイ株式会社：デエビゴ錠2.5mg/5mg/10mg インタビューフォーム2025年12月改訂（第11版）

MSD株式会社：ベルソムラ錠10mg/15mg/20mg インタビューフォーム2025年3月（第15版）

ノーベルファーマ株式会社：メロトベル顆粒小児用0.2%/1mg/2mg インタビューフォーム2025年3月改訂（第6版）

武田薬品工業株式会社：ロゼレム錠8mg インタビューフォーム2023年11月（第12版）

エーザイ株式会社：ルネスタ錠1mg/2mg/3mg インタビューフォーム2024年12月改訂（第12版）

アステラス製薬株式会社：マイスリー錠5mg/10mg インタビューフォーム2024年9月改訂（第34版）

サノフィ株式会社：アモバン錠7.5mg/10mg インタビューフォーム2023年2月改訂（第12版）

ファイザー株式会社：ハルシオン錠0.125mg/0.25mg インタビューフォーム2025年6月改訂（第22版）

共和薬品工業株式会社：リスミー錠1mg/2mg インタビューフォーム2025年4月改訂（第19版）

日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社：レンドルミン錠0.25mg/レンドルミンD錠0.25mg インタビューフォーム2025年10月改訂（第18版）

田辺三菱製薬株式会社：デパス錠0.25mg/0.5mg/1mg/細粒1% インタビューフォーム2016年10月改訂（第16版）

エーザイ株式会社：サイレース錠1mg/2mg インタビューフォーム2019年8月（第9版）

T‘S製薬株式会社：ユーロジン錠1mg/2mg/散1% インタビューフォーム2025年9月改訂（第8版）

共和薬品工業株式会社：ベンザリン錠2/5/10/細粒1% インタビューフォーム2025年4月改訂（第24版）

久光製薬株式会社：ドラール錠5/20 インタビューフォーム2023年8月改訂（第16版）

第一版：2023年10月 作成
第二版：2025年5月 一部改訂（一般名表記へ）
第三版：2026年1月 改訂（フロー全面見直し）